

10X Genomics社Chromiumシステムを用いた ハイスループットシングルセルRNA-seqと ロングレンジゲノム解析

開催日時

2016年11月8日（火） 15:30 ～ 18:00

会場

理化学研究所 多細胞システム形成研究センター（CDB）
C棟1階オーディトリウム（ポートライナー「医療センター」駅徒歩3分）

セミナー内容

10X Genomics社Chromiumシステムは、分子バーコードとマイクロエマルジョン作成技術を利用するイルミナ社NGS用の前処理装置です。シングルセルからNGSライブラリーを調整する際に、細胞毎に異なる分子バーコードを付加することで、数千～数万細胞のシングルセルRNA-seqを実現しました。集団を構成する個々の細胞の発現プロファイルの解析だけでなく、割合が1%以下のレアな細胞の解析も可能です。

ゲノム/エクソン解析では、ショートリードの情報から、ハプロタイプ毎に分けられた切れ目の無い配列情報(phase block)を得ることができ、数10MBのphase blockから、これまで難しかった大きな構造変異（欠失、挿入、転座、融合、など）を解析できます。本セミナーでは、技術的な説明とあわせて解析例をご紹介します。

プログラム

- 15:30-15:50 「NGS運用の期待と現実」 理研CLST 分子配列比較解析ユニット ユニットリーダー 工樂 樹洋
- 15:50-17:00 「10x Genomics社Chromiumシステムのご紹介」 株式会社スクラム 掛谷知志
- 17:00-17:20 「Chromium向けターゲットエンリッチメント 試薬のご紹介」 アジレント・テクノロジー株式会社 堀田雅宏
- 17:20-18:00 10X Genomics社Chromiumの実機展示と質疑応答

事前申し込みは必要ございませんのでどなたでも自由にご参加ください

※ 理化学研究所以外の方につきましては、恐れ入りますがA棟1階にて入所受付をお願い致します。

問い合わせ先

株式会社スクラム マーケティング&学術部 掛谷知志
03-5625-9711, akeya@scrum-net.co.jp
もしくは
理化学研究所CDB、学術集会担当
078-306-3009（内線1263）, cdb-mtg@cdb.riken.jp



株式
会社 スクラム

本社

〒130-0021 東京都墨田区緑3-9-2 川越ビル
Tel. (03)5625-9711 Fax. (03)3634-6333

大阪営業所

〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-3 新大阪生島ビル403
Tel. (06)6394-1300 Fax. (06)6394-8851